



R7. 10. 1

朝晩が涼しくなり、日中もさわやかな秋風が気持ち良く感じる季節となりました。園庭に出ると、砂遊びを楽しんだり、かけっこをして体を動かしたり、虫や草花に触れたりして遊ぶ姿が見られます。天候の良い日には、散歩に出かけて、秋の自然を見たり、触れたりしながら色々な発見を楽しんでいきたいと思います。



《子どものようす》

ひよこぐみ(0歳児)

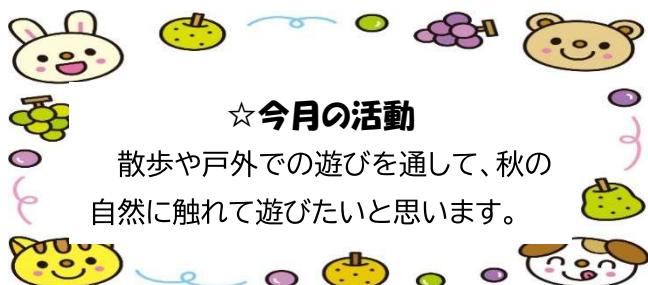
音楽が流れると、表情豊かに手を動かしたり、歌詞に合わせるように囁語を発したりして、リズム遊びを楽しんでいます。ソフト積み木を手に持つと、車に見立て床やマットの山を走らせて楽しむ姿も見られます。また、つかまり立ちから手を離し、一步、二歩と体を揺らしながら、ゆっくりと歩く姿も見られるようになりました。「上手だね」と声をかけると、にっこり！！可愛らしい笑顔を返してくれます。

いすぐみ(1歳児)

室内にいても、貨物列車が近づく音に気付
き「あっ」と声を出して、玄関前の扉に向う
子がいると、その様子を見て、次々と集まり
並んで見ています。最近は、園庭で遊ぶ機会
が増え「カンカンカンカン」と遮断機の音が
すると、フェンスに向かい、通過する列車に
手を振っています。車掌さんも手を振ってく
ださり「バイバーイ」と嬉しそうです。また、
年上児が虫を見ていると、一緒に覗き、虫に
も興味を持っています。子どもたちの思いを
受け止め共感しながら、保育者も一緒に楽し
んでいます。

うさぎぐみ(2歳児)

友だちを誘って遊ぶ姿が多くなり、お店屋さんごっこを楽しんだり、ブロックで作った電車を走らせたりして遊んでいます。「かして」「いいよ」「一緒にしよう」と思いを伝え合う姿も見られ成長を感じます。園庭に出ると、「おおきなかぶ」の絵本を真似て「うんとこしょ、どっこいしょ」「かぶが抜けた」と草を抜く微笑ましい姿がありました。また、だんご虫やてんとう虫を見つけると、触れたり、観察したり・・・。てんとう虫が手の平から腕へと移動していくと「のぼってる、のぼってる」と動きを楽しむ子どもたちでした。



☆今月の活動

- 散歩や戸外での遊びを通して、秋の自然に触れて遊びたいと思います。

☆おねがい☆

汗をかいた時や汚れた時には、こまめに着替えを行いたいと思います。着替えの補充や記名の確認をよろしくお願ひします。